

12月3日令和4年度兵庫県公立高等学校PTA連合研究大会が和田山ジュピターホールで開催され、森岡PTA会長、谷口



副会長、森陰副会長と一緒に参加してきました。3年ぶりに対面で行われました。講演には現在豊岡市在住の平田オリザ芸術文化観光専門職大学学長が来られ、今後の大学入試の向かう方向や学校のあり方、保護者の子どもへの関与の仕方など私たちの今後の教育のあり方について厳しい

意見も交えながら話をされました。有名な劇作家、脚本家でおられ、広い視野で物事を考えておられる先生の言葉は、私たち管理職だけでなく、保護者の方々にもしっかりと届いたと思います。新型コロナの影響でPTAの皆様もなかなか活動ができない中、3校の実践発表も聞かせていただき、日頃から学校を支えていただいていることを改めて実感しました。会長、副会長お疲れ様でした。そして日頃のご支援に感謝申し上げます。

右の写真は陸上競技場の砲丸サークルの写真です。経年劣化で傷んでいたサークルを校務員の荻野さんが作り直してくれました。私も一度作ったことがあるのですが、なかなか平らにするのが難しく、また丁寧な作業を必要とします。遅くまで作業していただき、立派なサークルに仕立ててくれました。次年度の活躍が期待される砲丸投専門の2年須田選手にも好評でした。また荻野さんは朝早くから落ち葉の清掃も含めて本当に学校の美化に努めていただいています。このように私たちが



必要としているものにも積極的に関わっていただき、陰から支えていただいています。本当にありがとうございます。

さて期末考査も終わり、2学期も終わりが見えてきました。11月に始まったサッカーワールドカップでは日本が素晴らしい活躍を見せ大いに盛り上がりました。森保監督の手腕も評価されましたが、ドーハの悲劇から29年、当時選手だった森保監督が同じ土地でドーハの歓喜と呼ばれる試合を経験されることに縁深いものを感じます。さらに監督としてプレずに指揮を執り、選手の理解を勝ち取り試合を進めていくところは私たちも見習わなければならないことがあると思いました。最善を尽くされ戦ってこられた日本チームの活躍には本当に感謝しかありません。お疲れ様でした。

新型コロナウイルス感染も新規感染者は増加傾向にあるものの、世界の動向が共存の方向になっていますので、社会の動きは止まることはないと思います。また、小中学校の学級閉鎖や学年閉鎖の情報も聞かれるようになってきて、本校生徒にも陽性となる生徒が一定数出てきています。黙食への注意がなくなるなど、それぞれの感染防止対策に委ねられる状況は今後も続くでしょう。年末年始で交流も盛んになるといいますので、マスクの着用含め一人ひとりで周りの状況をしっかりと判断し、防止対策に努めてください。



12月8日には地方創生☆政策アイデアコンテスト2022近畿経済産業局長賞の表彰式があり、生活科学科3年地方創生班が出席しました。4年連続の受賞となりますが、年々発表内容は進化しており、今年度は「私たちが健康と加東の魅力を全国に！」というテーマでふるさと納税の返礼品に健康と特産品を意識した加東市ツアーを用意して、観光を利用した地域活性化と収入増を見込め提案でした。先日のSDGsの発表内容とは異なるようで、同じメンバーがいくつかのテーマで発表し、それぞれのコンテストで優秀な賞をいただけることは大変素晴らしいことだと思います。残念ながら全国大会への出場はなりませんでした。先輩たちから引き継いだ研究を進化させていっていることを今後も大事にしていってください。受賞おめでとうございます。

8月後半から続いてきた3年生の面接練習も大学推薦入試の一区切りと共に終了し、今後は共通テスト及び私大の一般入試に向かいます。3年生の先生方、進路指導部の先生方をはじめ多くの先生方のご協力でその成果が現れ、10名を超える国公立大学合格を果たしてくれました。誰も今後どこかのタイミングで面接試験はあります。試験のためではないですが、日頃から目指すもの、自分の良いところを理解しそれを活かそうとすることなど考えておいて欲しいです。また自らの経験に勝るものはありません。思いを持ってチャレンジすることを忘れず高校生活を送ってください。よろしくお祈りします。